

証券コード●4559

健康づくりは幸せづくり  
Making Health is making happiness

第52期

# 中間事業報告書

平成17年4月1日～平成17年9月30日



ゼリア新薬

Z E R I A

# 株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、  
ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
第52期中間期の事業概況に関しまして、  
ここにご報告させていただきます。

代表取締役社長

伊部 幸顕

## Z・E・R・I・A Five コーポレート・スピリッツ／企業理念



### CONTENTS

株主の皆様へ .....	P.1
営業の概況（連結）.....	P.2
財務諸表（連結）.....	P.5
財務諸表（単体）.....	P.7
株主様ご優待のお知らせ ...	P.8
会社情報 .....	P.9
株式情報 .....	P.10

# 営業の概況(連結)

## 当中間期の業績

当中間期(平成17年4月1日~平成17年9月30日)の業績は、売上高279億34百万円(前年同期比2.3%減)となりました。利益につきましては、経常利益10億77百万円(前年同期比24.5%増)、中間純利益8億74百万円(前年同期比100.8%増)となりました。

当中間配当金につきましては、1株当たり8円とさせていただきます。

## 事業部門別状況

### ●医療用医薬品部門

医療用医薬品部門は、プロモーションコードの遵守を基本に、MR(医薬情報担当者)の資質の向上と

学術情報活動の一層の充実を図ってまいりました。営業力強化を目的とした営業本部の組織改革を実施し、積極的な医薬情報活動の推進により重点品目のさらなる市場構築に努めてまいりました。

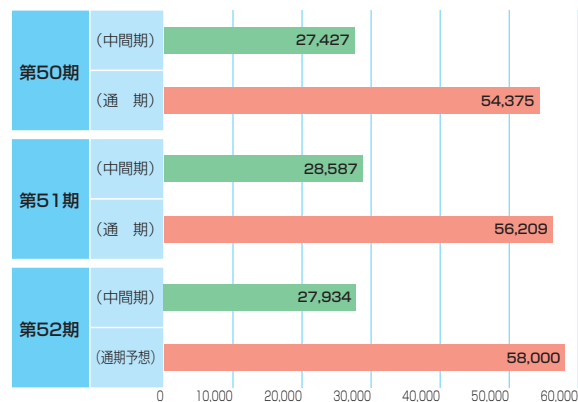
最重点領域である消化器官用薬におきましては、亜鉛含有胃潰瘍治療剤「プロマック顆粒15%」は製品特性の市場認知が進み、堅調に推移いたしました。しかし、H<sub>2</sub>受容体拮抗剤「アシノンカプセル」、胃炎・潰瘍治療剤「マーズレン・S顆粒・ES錠」は市場環境の変化と市場競争の激化により苦戦が続きました。

その結果、当部門の売上高は、164億2百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

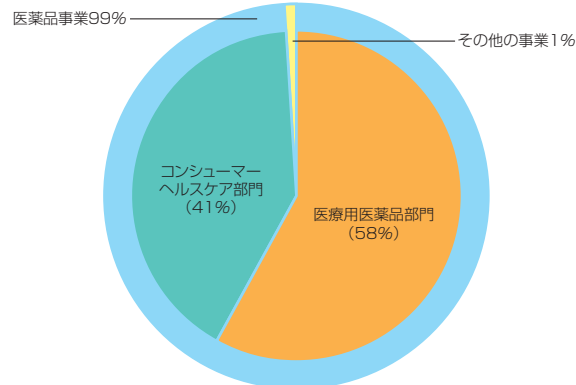
### ●コンシューマーヘルスケア部門

コンシューマーヘルスケア部門は、引続き高齢化社

### ●連結売上高(単位:百万円)



### ●事業別売上高構成



# 営業の概況(連結)

会が進展する中、ゼリアフランチャイズストア連盟加盟店や薬系量販店を中心に、セルフプリベンション(予防)を指向した製品の供給を通じてさらなる市場構築を進めてまいりました。

なかでも主力製品群である「コンドロイチン群」は大幅に伸長(前年同期比47.7%増)し、トップブランドとしての地位をより強固なものいたしました。また、医薬品ドリンク剤「ハイゼリーB群」におきましてもノンシュガー低カロリー品の市場投入などにより積極的に市場を拡大いたしました。

なお、健康補助食品等の展開におきましても、引き続き順調な推移を示しております。



## ●主要医療用医薬品等

種別	製品名
消化器官用薬	アシノンカプセル(150、75)
	プロマック顆粒15%
	マーズレン-S顆粒・ES錠
中枢神経系用薬	ペオン錠80
循環器官用薬	ランデル錠(10、20、40)
血液及び体液用薬	アンサー20注
医療機器	アピテン、シリンジアピテン

その結果、当部門の売上高は114億15百万円(前年同期比4.5%増)となりました。

## 研究開発の状況

研究開発部門におきましては、国際的に通用する自社オリジナル新薬の創製を念頭に、海外での臨床試験を積極的に推進するとともに、海外で実績ある薬



## ●主要一般用医薬品等

種別	製品名
代謝性用薬	コンドロイチンZS錠
	新ヘパリーゼプラス・新ヘパリーゼドリンク
	ハイゼリーB・ハイゼリーBフレッシュ
	新ローヤルゼレントB
	ゼリアス(V5、V10)
滋養強壮剤	ハイゼリー顆粒・ハイゼリー散
	マリオンカルシウム
胃腸薬	ウィズワン・ウィズワンα・ウィズワンプラス
中枢神経系用薬	セビーゴールド(カプセル、顆粒)
医薬部外品	ローヤルゼリー散
	ローヤルゼリー配合ももの味(販売名:ヘルサンB)
	ローヤルゼリー配合りんご味(販売名:ヘルサンBA)
栄養補助食品	新健康習慣シリーズ

剤を導入し、国内での開発を進めております。  
注力領域である消化器系分野の新薬パイプライン強化に取り組む中で、日米欧3極で開発を進めている自社オリジナル品の「Z-338」は、機能的胃腸症を適応として、国内でフェーズⅡが順調に進んでおります。また、欧州ではフェーズⅡ、米国においては、実施許諾契約に基づきアステラス製薬(株)がフェーズⅡを実施しております。

米国インカイン社より導入した大腸内視鏡前腸管洗浄剤「Z-205」は、本年2月に承認申請いたしました。スイス・ティロツツ社より導入した炎症性腸疾患治療剤「Z-206」は、海外での情報を活用することにより、フェーズⅡの要素を含むフェーズⅢを実施しております。

「プロマック顆粒」につきましては、味覚障害効能追加のフェーズⅡを終了し、フェーズⅢの準備を開始いたしました。

また、「Z-360」は、膵臓癌の適応を取得すべく、英国でのフェーズⅠb/Ⅱa(患者を用いた安全性・有効性の検討)を開始いたしました。

また、「アンサー注」は子宮頸癌に対する追加フェーズⅢを引き続き進めております。

コンシューマーヘルスケア向け製品につきましては、医療用医薬品成分のスイッチOTC薬であるH<sub>2</sub>ブロッカー胃腸薬「アシノンZ」の発売をはじめとして、新製品、PB品を順次発売いたしました。

## 生産物流の状況

生産物流部門におきましては、品質の確保を第一と

して業務を進めてまいりました。なかでも、生産関連部門では、より高い品質の確保を目指すとともに原価の低減をメインテーマとして業務を進めてまいりました。一方、物流関連部門では、物流業務のアウトソーシングを実施する中、さらなる業務の効率化とコストの低減に努めてまいりました。また平成19年1月生産開始を目標に筑波工場第2期工事の計画を進めております。

## 通期の見通し

医療用医薬品市場におきましては、最重点領域であります消化器官用薬を中心に市場構築に努めてまいります。また、コンシューマーヘルスケア市場におきましては、セルフメディケーションに対応した製品の提供等によりさらなる市場構築を進めてまいります。

利益につきましては、医療用医薬品の新薬パイプラインの一層の充実と臨床開発の進捗により今後も研究開発費が増加するため、通期では経常利益、当期純利益とも僅かな増益にとどまる見込みです。

平成18年3月期(平成17年度)の業績予測については、連結売上高580億円(前年同期比3.2%増)、連結経常利益は21億円(同5.0%増)、連結当期純利益は15億円(同8.3%増)となる見込みです。年間配当金に関しては、1株当たり16円とする予定です。

# 財務諸表(連結)

## 中間連結貸借対照表

科 目	期 別	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末
		平成17年9月30日現在	平成16年9月30日現在
<b>[資産の部]</b>			
<b>流動資産</b>		<b>24,049</b>	<b>25,729</b>
現金及び預金		2,190	2,012
受取手形及び売掛金		15,430	17,871
たな卸資産		3,746	3,228
繰延税金資産		978	893
その他		1,753	1,795
貸倒引当金		△50	△73
<b>固定資産</b>		<b>30,033</b>	<b>29,769</b>
<b>有形固定資産</b>		<b>15,411</b>	<b>15,541</b>
建物及び構築物		4,902	5,051
土地		9,344	9,338
その他		1,164	1,151
<b>無形固定資産</b>		<b>1,206</b>	<b>980</b>
<b>投資その他の資産</b>		<b>13,415</b>	<b>13,248</b>
投資有価証券		6,768	5,316
長期前払費用		4,480	5,102
繰延税金資産		592	1,325
その他		1,719	1,662
貸倒引当金		△147	△158
<b>資産合計</b>		<b>54,082</b>	<b>55,499</b>

(単位：百万円、端数切捨て)

科 目	期 別	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末
		平成17年9月30日現在	平成16年9月30日現在
<b>[負債の部]</b>			
<b>流動負債</b>		<b>20,739</b>	<b>23,469</b>
支払手形及び買掛金		6,562	6,499
短期借入金		9,428	11,748
未払法人税等		549	644
賞与引当金		1,109	1,159
返品調整引当金		238	247
売上割戻引当金		388	446
その他		2,462	2,723
<b>固定負債</b>		<b>4,388</b>	<b>3,906</b>
長期借入金		2,583	1,245
退職給付引当金		1,558	2,394
役員退職慰労引当金		174	198
その他		71	68
<b>負債合計</b>		<b>25,127</b>	<b>27,376</b>
<b>[少数株主持分]</b>			
少数株主持分		—	—
<b>[資本の部]</b>			
<b>資本金</b>		<b>6,593</b>	<b>6,593</b>
<b>資本剰余金</b>		<b>5,414</b>	<b>5,397</b>
<b>利益剰余金</b>		<b>21,251</b>	<b>20,117</b>
<b>その他有価証券評価差額金</b>		<b>1,401</b>	<b>857</b>
<b>自己株式</b>		<b>△5,706</b>	<b>△4,842</b>
<b>資本合計</b>		<b>28,955</b>	<b>28,123</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>		<b>54,082</b>	<b>55,499</b>

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	期別	当中間連結会計期間 平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	前中間連結会計期間 平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで
	売上高	27,934	28,587
売上原価	13,105	13,854	
売上総利益	14,829	14,732	
販売費及び一般管理費	13,759	13,692	
営業利益	1,070	1,039	
営業外収益	143	89	
受取利息	1	0	
受取配当金	78	71	
出資運用益	38	—	
その他	25	17	
営業外費用	136	264	
支払利息	65	41	
コミットメント契約費用	22	103	
出資運用損	—	61	
為替差損	28	42	
その他	18	16	
経常利益	1,077	865	
特別利益	489	10	
退職給付信託設定益	483	—	
貸倒引当金戻入額	—	8	
固定資産売却益	5	2	
特別損失	113	18	
固定資産売却損	—	0	
固定資産除却損	10	5	
固定資産評価損	102	—	
退職加算金	—	12	
税金等調整前中間(当期)純利益	1,453	857	
法人税、住民税及び事業税	512	532	
法人税等調整額	66	△110	
中間(当期)純利益	874	435	

## 中間連結剰余金計算書

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	期別	当中間連結会計期間 平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	前中間連結会計期間 平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで
	(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	5,397	5,397	
資本剰余金増加高	17	—	
自己株式処分差益	17	—	
資本剰余金中間期末(期末)残高	5,414	5,397	
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	20,717	20,040	
利益剰余金増加高	874	435	
中間(当期)純利益	874	435	
利益剰余金減少高	339	358	
配当金	339	358	
利益剰余金中間期末(期末)残高	21,251	20,117	

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	期別	当中間連結会計期間 平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	前中間連結会計期間 平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで
	営業活動によるキャッシュ・フロー	858	297
投資活動によるキャッシュ・フロー	△552	△7,377	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,032	6,788	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	△6	
現金及び現金同等物の増加額(減少は△)	△731	△296	
現金及び現金同等物の期首残高	2,790	2,178	
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	2,059	1,881	

## 連結子会社 2社

ゼリアヘルスウェイ株式会社  
株式会社ゼービス

# 財務諸表(単体)

## 中間貸借対照表

科目	期別	当中間会計期間末	前中間会計期間末
		平成17年9月30日現在	平成16年9月30日現在
[資産の部]			
<b>流動資産</b>		<b>23,459</b>	<b>24,974</b>
現金及び預金		1,462	1,352
受取手形		956	1,118
売掛金		15,128	17,378
たな卸資産		3,704	3,192
繰延税金資産		917	829
その他		1,330	1,162
貸倒引当金		△39	△59
<b>固定資産</b>		<b>28,509</b>	<b>28,281</b>
<b>有形固定資産</b>		<b>13,628</b>	<b>13,791</b>
建物		4,070	4,287
土地		8,193	8,188
その他		1,364	1,315
<b>無形固定資産</b>		<b>1,205</b>	<b>979</b>
<b>投資その他の資産</b>		<b>13,675</b>	<b>13,510</b>
投資有価証券		7,033	5,581
長期前払費用		4,480	5,102
繰延税金資産		520	1,254
その他		1,787	1,729
貸倒引当金		△147	△158
<b>資産合計</b>		<b>51,968</b>	<b>53,255</b>

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	期別	当中間会計期間末	前中間会計期間末
		平成17年9月30日現在	平成16年9月30日現在
[負債の部]			
<b>流動負債</b>		<b>20,116</b>	<b>22,816</b>
支払手形		3,049	3,285
買掛金		3,477	3,188
短期借入金		9,041	11,421
未払法人税等		435	460
賞与引当金		1,050	1,101
返品調整引当金		238	247
売上割戻引当金		388	446
その他		2,433	2,665
<b>固定負債</b>		<b>3,217</b>	<b>2,590</b>
長期借入金		1,496	5
退職給付引当金		1,555	2,394
役員退職慰労引当金		165	190
その他		0	0
<b>負債合計</b>		<b>23,333</b>	<b>25,407</b>
[資本の部]			
<b>資本金</b>		<b>6,593</b>	<b>6,593</b>
<b>資本剰余金</b>		<b>5,414</b>	<b>5,397</b>
資本準備金		5,397	5,397
その他資本剰余金		17	—
<b>利益剰余金</b>		<b>20,932</b>	<b>19,842</b>
利益準備金		1,648	1,648
任意積立金		17,159	16,559
中間(当期)未処分利益		2,125	1,634
<b>その他有価証券評価差額金</b>		<b>1,400</b>	<b>857</b>
<b>自己株式</b>		<b>△5,706</b>	<b>△4,842</b>
<b>資本合計</b>		<b>28,635</b>	<b>27,847</b>
<b>負債資本合計</b>		<b>51,968</b>	<b>53,255</b>



## 中間損益計算書

(単位：百万円、端数切捨て)

科 目	期 別	当中間会計期間	前中間会計期間
		平成17年4月 1日から 平成17年9月30日まで	平成16年4月 1日から 平成16年9月30日まで
売上高		27,281	27,834
売上原価		12,929	13,707
売上総利益		14,351	14,127
販売費及び一般管理費		13,618	13,568
営業利益		733	558
営業外収益		529	534
営業外費用		121	251
経常利益		1,141	841
特別利益		489	10
特別損失		113	18
税引前中間(当期)純利益		1,517	834
法人税、住民税及び事業税		401	318
法人税等調整額		46	△93
中間(当期)純利益		1,069	608
前期繰越利益		1,055	1,026
中間(当期)未処分利益		2,125	1,634

## 株主様ご優待のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃のご支援・ご協力への感謝の印として、株主優待制度を行っております。2つのコースから、ご希望のいずれかをお届けいたします。ご試用によって、当社の幅広い製品構成をご理解いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

### Aコース

#### からだの脂肪を考える、新コンセプト食品 『新健康習慣』1箱 (2週間セット)



新健康習慣は、各種栄養成分をバランスよく配合した1食約220キロカロリーという低エネルギーの食生活サポート食品です。「体脂肪率が高い」「健康的なウエイトコントロールをしたい」といった方におすすめです。

### Bコース

#### ローヤルゼリー配合『ももの味』『りんご味』 『新健康習慣げんとう四健麗茶』セット

ローヤルゼリー、ヨクイニン、ビタミン類を配合して大好評の「ももの味」「りんご味」を各10本。さらに緑茶に桑、ヤーコン、バナバをブレンドした健康茶、「新健康習慣げんとう四健麗茶」3箱をセットにしました。



## 会社概要

創立	1955年12月
資本金	6,593,398,500円
社員数	1,243名
主な事業内容	1. 医薬品、医薬部外品、試薬の製造、 販売及び輸出入 2. 化粧品、健康食品、清涼飲料、 衛生雑貨、医療用具の製造、 販売及び輸出入

## 役員

代表取締役社長	伊部幸顕
常務取締役	猪口博明
常務取締役	長江晴男
常務取締役	斎藤武
取締役	大野晃
取締役	吉島光之
取締役	花田雅彦
取締役	熊井雅一
取締役	吉田泰久
取締役	菅幹雄
取締役	永谷康典
取締役	瀬沼宏章
取締役	森山茂
取締役	堀博之
常勤監査役	浜野峻至
常勤監査役	田中辰幸
監査役	小笠原日出男
監査役	中由規子

## 事業所

●本社	東京都中央区
●札幌支店	札幌市
●仙台支店	仙台市
●東京支店	東京都中央区
●神奈川営業所	横浜市
●埼玉営業所	さいたま市
●千葉営業所	千葉市
●北関東営業所	水戸市
●関東営業所	新潟市
●甲信営業所	松本市
●名古屋支店	名古屋市
●静岡営業所	静岡市
●大阪支店	吹田市
●大阪第二営業所	堺市
●神戸営業所	神戸市
●京都営業所	京都市
●金沢営業所	金沢市
●中四国支店	広島市
●岡山営業所	岡山市
●高松営業所	高松市
●松山営業所	松山市
●福岡支店	福岡市
●中央研究所	埼玉県大里郡
●埼玉工場	埼玉県大里郡
●筑波工場	牛久市
●東京物流センター	川口市
●札幌物流センター	札幌市
●埼玉物流センター	埼玉県大里郡
●大阪物流センター	大東市
●出張所	青森・郡山・宇都宮・富山・米子・山口・高知・徳島・大分・熊本・長崎・鹿児島・沖縄

## 株式の状況

- ①会社が発行する株式の総数 119,860,000株
- ②発行済株式の総数 48,290,173株
- ③株主数 3,634名

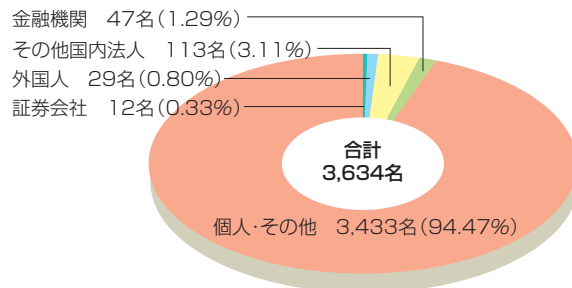
## 大株主

株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社伊部	5,510,770	11.4	—	—
ゼリア新薬工業従業員持株会	1,984,417	4.1	—	—
森永乳業株式会社	1,854,741	3.8	1,596	0.0
株式会社UFJ銀行	1,800,000	3.7	—	—
日本トラスティサービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,758,000	3.6	—	—
伊部 幸顕	1,404,425	2.9	—	—
株式会社三井住友銀行	1,278,301	2.6	—	—
株式会社りそな銀行	1,074,896	2.2	—	—
あいおい損害保険株式会社	858,691	1.7	—	—
中央三井信託銀行株式会社	639,000	1.3	—	—

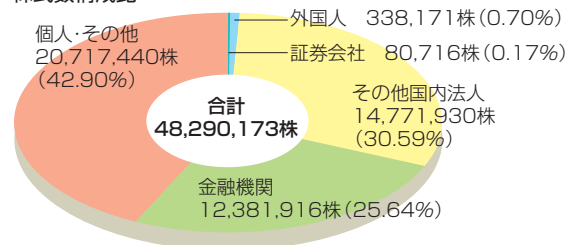
(注)上記の他に、当社が自己株式として5,405,815株所有しております。

## 所有者別株式分布状況

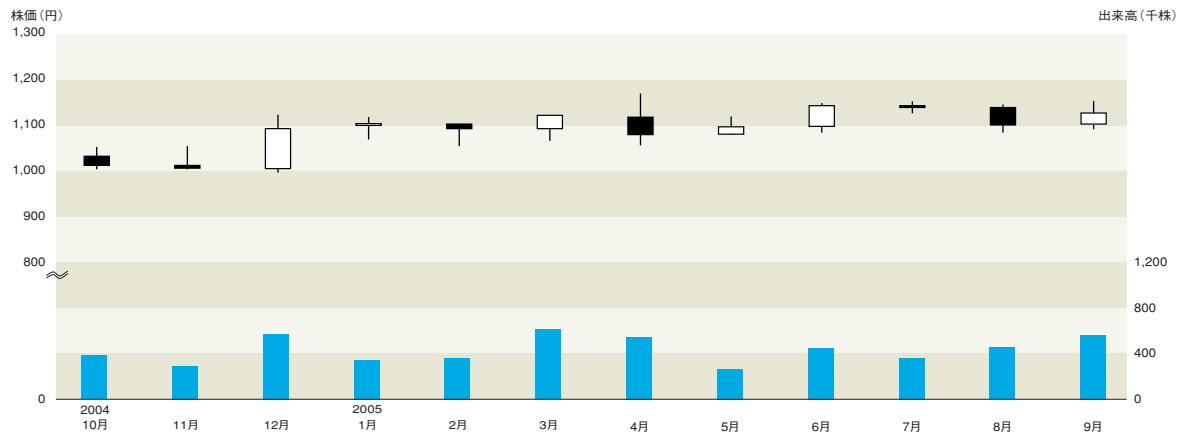
### 株主数構成比



### 株式数構成比



## 株価および出来高の推移



# 株主メモ

- 決算期 3月31日
- 利益配当金 3月31日  
受領株主確定日
- 中間配当金 9月30日  
受領株主確定日
- 定時株主総会 6月下旬
- 公告方法 電子公告による  
<http://www.zeria.co.jp/>  
ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。
- 名義書換代理人 〒105-8574  
東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社
- 同事務取扱所 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行株式会社証券代行部  
03-3323-7111(代)
- 同 取 次 所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店  
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
- 証券コード 4559

## (お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙で請求は、名義書換代理人のフリーダイヤルまたはインターネットホームページ

☎0120-87-2031

[https://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06/p\\_06\\_11.html](https://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06/p_06_11.html)  
で24時間受付しております。

最新のIR情報は当社ホームページをご覧ください。

URL <http://www.zeria.co.jp/>



当社ではスピーディに正確な情報をご提供するため、ホームページを開設しております。株主・投資家の皆様向けのIR情報から最新のニュースまで幅広い内容となっておりますので、ぜひ一度、ご覧ください。



## ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室

〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11  
TEL 03-3663-2351(代表) FAX 03-3663-2352  
03-3661-2080  
<http://www.zeria.co.jp/>